

2022 3月号

2022年3月22日発行

発行元 NPO法人陽だまり
 発行元住所 〒739-0025
 東広島市西条中央 7-17-35-101
 電話 082-422-4115
<http://www.npo-hidamari.or.jp>

新施設オープン
 陽だまりクラブ
 訪問介護 / こどもくらぶ
 事務局日より



『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』 がゆめタウン東広島についてオープン！ 3か月が経った「今」を報告します。

＝クラウドファンディングのお礼＝

2021年5月、私たちは「ショッピングセンターの中に地域の居場所をつくる！」という壮大なチャレンジを決断しました。内装工事を含め開設費用は約1,000万円、東広島市からの補助金は400万円。不足する資金を補うために初めてクラウドファンディングに挑戦したところ、273人の方から合計3,656,000円のご支援をいただくことができました。本当にありがとうございました。

それから半年後、『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』は多くのご来賓が見守る中、無事にオープンしました。3か月経った今、多くの子育てファミリーが訪れる居場所となっています。今後は、名実共に「地域の居場所」となるよう内容の充実を図るとともに、運営費不足の課題にも取り組み、地域に存在し続けられる施設を目指していきます。引き続き応援くださいますようお願い申し上げます。

認定NPO法人陽だまり代表理事 市川マヤ



2021年12月10日 オープニングセレモニー

子育てひろば

火～土 / 10時～16時

2月末で登録者数280人、延べ1,501人の親子が来てくれました。



カフェタイム

火～日 / 10時～19時

2月末までに延べ788人がご来店。日曜日はパパた

ちの姿が目立ちます。「男の人でも立ち寄りやすい」のがショッピングセンターにある利点。民間団体や専門職、学生さんの協力を得て様々な交流イベントも行っています。



住所：東広島市西条土与丸一丁目5-7
 ゆめタウン東広島3階
 電話：082-430-7007
 営業日：火～土 10:00～19:00
 定休日：月、祝日、年末年始



大学生とお茶会



整体師さんの「からだメンテナンス」

西野 はなさん (大学生)

『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』で乳幼児や小学生と遊んだり、イベントの受付のお手伝いをしています。乳幼児との接し方は難しいですが、常に笑顔で遊んだり、たくさん話しかけるよう心がけています。また、パパママや祖父母世代のボランティアさんと素敵な多世代交流ができ、嬉しく思っています。



これからも、乳幼児・小学生を対象としたイベントを行います。ぜひお越しください!!

陽だまりクラブ



活動者として約1年を振り返って



前川 啓二さん (活動者)

私は孫5人(中3、小6、小1、3歳、1歳)を持つじいちゃんです。「時間に余裕」と「ボケ防止」のため入会いたしました。『放課後こどもくらぶ』の送迎から始め、今は『移動のお手伝い』で通院や買い物の活動をしています。今年からは『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』で月2回ボランティアもさせて頂いています。(役に立っているかは…?)

振り返ってみますと『移動のお手伝い』では、より多くの外界の刺激と、終わった時の「ありがとう!」の一言。感謝に心を癒し活力を得る事ができます。

『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』では



陽だまりの会員さんやスタッフさんとの交流。子育てひろばは、乳幼児の親子の様子を見て心が癒される場でもあります。

昨年12月には、初めて同世代の陽だまりクラブ活動者4人で食事会をし、楽しく過ごす事ができました。「辛かったなあ、困ったなあ」という記憶は、忘れただけかもしれませんがありません。スタッフや、活動者の先輩に支えてもらったおかげです。陽だまりの皆さんに、笑顔で対応頂き感謝せずにはおられません。笑顔は周囲に福を「笑う門には福来たる」といいます。一日でも長く活動出来るよう続けていきたいと思っておりますので今後とも宜しくお願いいたします。



伊藤 哲也さん (活動者)

体調不良でトラックを降り休職中。ただ漠然と人の役に立てる仕事をしたいと思っていたが、福祉の資格もなくどうしたら良いのか?悩んでいる時に妻が陽だまりの広報を見つけ、背中を押されて陽だまりに顔を出しました。話を聞いて「とりあえずやってみよう」と思い、昨年9月より現在に至っています。陽だまりは家族的で、相談事があればどんなに忙しくても、親身に話を聞いてくれる働きやすい所です。ボランティア活動を始めて、介護福祉士である妻が協力をしてくれ、色々アドバイスをしてもらう事もあります。慣れないボランティア活動でしんどい事もあるけれど、利用者さんが「ありがとう」「次は何時来てくれるの?」と言われた時が一番嬉しいです。今後の目標は、スキルアップをして、どんな利用者さんにも対応でき、喜んでもらえるようになることです。



新活動者紹介

- ①活動者になったきっかけ ②趣味・特技 ③一言

土肥 優子 さん



- ① ゆめタウン東広島で『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』のポスターを見て、私にもできる事があつたら活動させていただきたいと思いました。
- ② コーヒー教室でコーヒーの奥深さを知り、自分で豆を電動ミルで挽いて、丁寧に淹れるようになりました。私の癒しの時間にもなっています。
- ③ 陽だまりは、子育て支援、学童保育、介護、コミュニティカフェなど多岐にわたる活動をしています。『多世代交流や、地域の方が活躍できる場を提供する!』そんな熱い思いに、とても共感しています。私一人の力は微力でも、みんなで力を合わせるときっとたくさんのことができるのではないかと思います。まずは私ができることを少しずつでもさせていただいて、地域の方々と交流していくことができれば幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

☆ぐるマルお助け活動☆

東広島市では高齢になっても地域の中で安心して生活できるまち「ぐるっとマルごと東広島」を目指しています。陽だまりクラブの活動もこの「ぐるマル」に繋がっています。自分のできる事をできる時間でお手伝いして下さることで、利用者の皆さんを支える一端となっています。一人ひとりが『支える、つながる、助け合う』を意識することで、新しい体験ができるかもしれません。私たちと一緒に活動してくれる方「大募集!!」

活動者募集

年齢・資格不問

～できる人ができる事をできる時に～
(活動費 600 円/時間)



訪問介護

シリーズ「私なりに仕事を続ける」⑥



佐伯 千代さん (ヘルパー)

私と陽だまりの出会い、19年前ヘルパー2級講座を受講時、代表の市川マヤさんと一緒だった事がきっかけでした。当時は私も若くヘルパーの仕事ができるかどうかとても不安でしたが社外や社内研修を受け、腰を痛めないようなオムツ交換の実技を習い、認知症の方には先入観を持たず接することの大切さ等を学び自信につながったような気がします。

ある時、一人暮らしの利用者さんのお宅へ訪問するといつもと様子が違い緊急を要する出来事がありました。滅多にない事なので大変驚きましたが、緊急時には落ち着いて確認し連絡することを心がけてサービスへ入らなくてはいけないと思うようになりました。中には、サービス開始当時、施設へ入所することばかり言われる利用者様がおられ、目に見えない壁を感じました。しかし、日々接しているうちに入所する話は言われなくなり、何げない会話で笑顔が増えるようになりました。

た。こんな時、仕事を続けて本当に良かったと思います。

私も年を重ね、精神的・体力的に限界を感じる事がありますが、趣味を持ち、パッチワークや伝筆(つてふで)教室へ通い楽しんでます。

これからも、ヘルパーの仕事が無理せず続けていけたらと思っています。



☆利用者アンケート☆

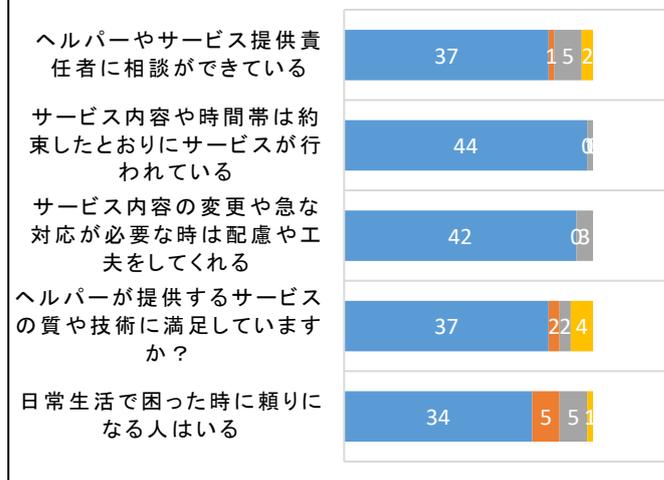
アンケートにご協力くださりありがとうございました。支援内容や満足度の項目など高く評価していただき、大変嬉しく事業所として励みになります。

訪問介護ではできない事でも、陽だまりクラブとセットでお応えできることがありますので、お気軽にヘルパーや事業所へご相談ください(^)/

住み慣れたご自宅で過ごせますよう、皆様の生活のお手伝いをいたしますので、次年度も陽だまり訪問介護事業所をよろしく願います!

アンケート結果(回答45人)

■はい ■いいえ ■わからない ■無記入



皆様からの声

- ・ヘルパーさんには本当によくしてもらって助かっています。来られている間は話をしてくださるのでリハビリになります。
- ・年齢とともに体の動きも不自由となっていますが、できるだけ自宅で生活したいと思うので援助をお願いします。

(報告: 沖田恵美子)



放課後こどもくらぶ

避難訓練

2月16日、こどもくらぶと事務所スタッフの合同避難訓練を実施しました。「台所が火事よ!公園に避難して!」の声に、くつろいでマンガを読んでいたこどもたちも速やかに避難します。スタッフの「靴は外で履いて!」の声に、戸惑いながらも避難場所の7丁目公園へ向かい、目標の3分を切る2分47秒で全員の点呼を済ませることが出来ました。これからも状況に



応じた逃げ方や、注意点等を子どもたちと確認・共有しながら安全に努めていきたいと思えます。

(報告: 山口百合)

子ども達と一緒に工作を

西田 恵里香 さん (保護者)

放課後こどもくらぶを利用させて頂いています。子ども達が「今日こんな物を作ったよ」と、力作を持ち帰って見せてくれます。私も職場で高齢者の方々と色々工作を作っていると「この作品を子ども達が作ったらどんな感じになるのだろう」「高齢者の方々には少し難しいけど、子ども達だったら上手に作ることができるかな」などと思い、スタッフの方にお話しし、12月にはクリスマスリース作り、2月には万華鏡作りをさせていただきました。



リース作りは、低学年は苦戦しながらも毛糸を巻きつけて、ビーズやベルなどをかわいらしく飾りつけていました。高学年となると配色や飾りつけ方も工夫したリースを作成していました。万華鏡は、みんな少し苦戦していましたが、出来上がった「きれい☆彡」とうれしそうな笑顔を見せてくれました。『世界に1

つだけの作品』を子ども達が作り上げた姿を見て、私も嬉しい気持ちがたくさんいただきました。またこのような機会があれば、子ども達とふれ合いたいと思えます。

事務局だより

安全運転講習会

3月13日、商工会議所で年1回の安全運転講習会を開催しました。対象は陽だまりクラブ活動者さんとヘルパーさんで、合わせて29人が参加しました。講師のJAF 広島支部の野村克也様から『あたりまえの運転』をテーマに、事故事例映像を見ながら、危険予測の習慣化が事故防止に繋がることを学びました。思考回路を変え、自らの運転を振り返る貴重な時間でした。これからの運転に生かし、一層の安全を心がけていこうと思えます。

お茶会

3月14日、『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』でお茶会を開催しました。今回は初の試みでボランティアの学生さん3人と一緒に『お買い物&ランチ♡』の企画。



参加した高齢者は6人。孫世代との会話も弾みません。終了後、帰りの車の中で「学生さんがいて楽しかった〜!」の声をお聞きすることができ、スタッフも喜びを感じました。

ご寄付のお礼

- ① 12月22日~3月7日(クラウドファンディング終了後)に企業・個人様16件から計239,000円のご寄付をいただきました。
- ② 3月4日「東広島熟年大学友の会」様から69,000円のご寄付をいただきました。ご寄付は、子育てひろばでおもちゃの購入に使わせていただきます。
- ③ 共同募金会から新型コロナ感染対策費として30万円の助成金をいただきました。

皆さま、ありがとうございました。

